

教えて!

富山 けいざい



サポカーって?

◆安全技術導入した車/国補助で普及促す

Q-CMでよく目にする「サポカー」ってなあに。

A-サポカーは「衝突被害軽減ブレーキ」などを搭載した「セーフティ・サポートカー」のことです。このブレーキは、車載のレーダーやカメラによって前方の車両や歩行者を検知し、衝突の可能性がある場合に警報を鳴らし、自動でブレーキを作動させます。また「ペダル踏み間違い急発進装置」は、停止時や低速走行時に運転手がアクセルを踏み込んだ場合、エンジン出力を抑えたり、ブレーキ制御を加えることで急加速を防止するものです。ほかに「先進ライト」や「車線逸脱警報装置」といった安全技術もあります。

サポカー補助金の対象と金額

搭載する装置	登録車	軽自動車	中古車
自動ブレーキのみ	6万円	3万円	2万円
自動ブレーキ + ペダル踏み間違い急発進抑制装置	10万円	7万円	4万円

※対象者は65歳以上。対象の車は2019年12月23日以降に登録した新車、または20年3月9日以降に登録した中古車

Q-どれくらい普及しているの。

A-国は四つの安全技術を全て搭載した「サポカーSワイド」の普及を推進しています。「サポカーSワイド」の新車販売台数に占める割合の推計は、2019年度は79%で、20年度には88%になると見込まれています。既販車については、後付けの「ペダル踏み間違い急発進抑制装置」が商品化されています。

Q-普及の具体策は。

A-各自動車メーカーが「サポカーSワイド」の標準装備化を進めています。国は満65歳以上となる高齢運転者と高齢運転者を雇用する事業者を対象に、「サポカー」購入補助と「後付けペダル踏み間違い急発進装置」購入補助をスタートさせています。「サポカー」購入の補助金額は登録車で6万円、軽自動車で3万円、中古車で2万円です。「衝突被害軽減ブレーキ」に加え「ペダル踏み間違い急発進抑制装置」も付いた登録車だと10万円、軽自動車だと7万円、中古車だと4万円です。「後付けペダル踏み間違い急発進装置」購入の補助もあります。県内では、上市町が独自に上限1万円の「ブレーキ踏み間違い軽減装置」取り付け補助を行い、普及を図っています。

(北陸経済研究所の内田常雄が解説しました。随時掲載します)